

# ひきこもり支援に関する関係府省横断会議

## ひきこもりなど生きづらさを有する市民への 就労支援について



豊中市キャラクター「マチカネくん」

令和3年8月30日(月)

大阪府豊中市

# 1. 豊中市について

- 人口 408,736人 (2021年4月1日)
- 面積 36.60Km<sup>2</sup>
- 人口密度 11,168人/Km<sup>2</sup>
- 世帯数 195,170世帯

- ひきこもり推計値 (平成28年度実施)  
2,530人 (15~39歳迄、出現率1.63%)

大阪経済の中心である大阪市の北側に隣接する住宅都市であり、その交通の利便性の高さなどを背景に、早くから住宅地が開発され、生活に必要な社会基盤が整い、教育・文化、福祉が充実した住宅都市として発展を遂げてきました。



## (参考) 豊中市の非労働力人口（その他）の状況

	平成17年度			平成22年度			平成27年度		
	総数 (労働力状態)	非労働力人口	割合 (%) その他÷総数	総数 (労働力状態)	非労働力人口	割合 (%) その他÷総数	総数 (労働力状態)	非労働力人口	割合 (%) その他÷総数
		その他			その他			その他	
15～19歳	18,941	203	1.07	18,057	234	1.3	19,384	270	1.39
20～24歳	21,804	257	1.18	19,243	250	1.3	18,396	329	1.79
25～29歳	24,519	279	1.14	21,011	265	1.26	19,075	301	1.58
30～34歳	32,256	367	1.14	25,848	299	1.16	22,840	376	1.65
35～39歳	30,408	312	1.03	32,712	420	1.28	27,146	439	1.62
40～44歳	26,956	279	1.04	30,684	389	1.27	33,144	620	1.87
45～49歳	22,596	310	1.37	26,477	335	1.27	30,402	617	2.03

(出展) 国勢調査

※ 2 非労働力人口（その他）・・・通勤・通学、家事のいずれもしていない人

# <参考>くらし支援課について

## <旧消費生活課>

- 消費者相談
- 多重債務相談
- 計量法による検査業務

等

## <旧雇用労働課>

- 就労支援事業
- 無料職業紹介事業
- 生活困窮者自立支援事業
- 労働相談
- 中小企業勤労者互助会

等

- 若者支援事業

## 2. 生きづらさを有する市民への就労支援体制

機関名	若者支援	生活困窮者支援	その他事業
くらし支援課	支援NW事務局	所管課 自立相談支援窓口 就労準備支援事業 支援NW事務局	無料職業紹介事業 地域就労支援事業（府事業）
キャリアブリッジ	総合相談窓口委託	自立相談支援窓口委託	ひきこもり対策強化事業 地域若者サポートステーション 学校内居場所事業
社会福祉協議会		自立相談支援窓口委託	CSW（コミュニティ・ソーシャル・ワーカー） 地域のネットワーク びーのびーの（居場所）

# < 施策概要 >

**【無料職業紹介】** ※市直営  
 職業紹介  
 事業所内体験実習  
 会社見学

**【地域就労支援】** ※市直営  
 面接対策  
 履歴書対策  
 キャリアカウンセリング  
 就職支援講座

**【生活困窮者支援】**  
 ※市直営 + 委託(社協、CB)  
 自立相談支援  
 住居確保給付金

※市直営 (一部委託)  
 就労準備支援  
 家計改善支援  
 多重債務相談  
 学習支援

**【市社協の取組み】**  
 びーのマルシェ  
 (就労体験、独自)  
 びーのびーの  
 (居場所、市補助)

相談者により、適切な  
 制度を案内。制度的に  
 可能な場合は併用。

**【サポステ】**  
 ※厚労省委託 (CB)

職業体験  
 就職支援講座  
 集中トレーニング

**【若者支援】**  
 ※市直営  
 関係機関との連携

※委託 (CB)  
 個人面談 (心理士)  
 外出支援  
 訪問支援  
 居場所

**【定時制高校と連携】**  
 ※CB独自  
 キャリアカウンセリング 等

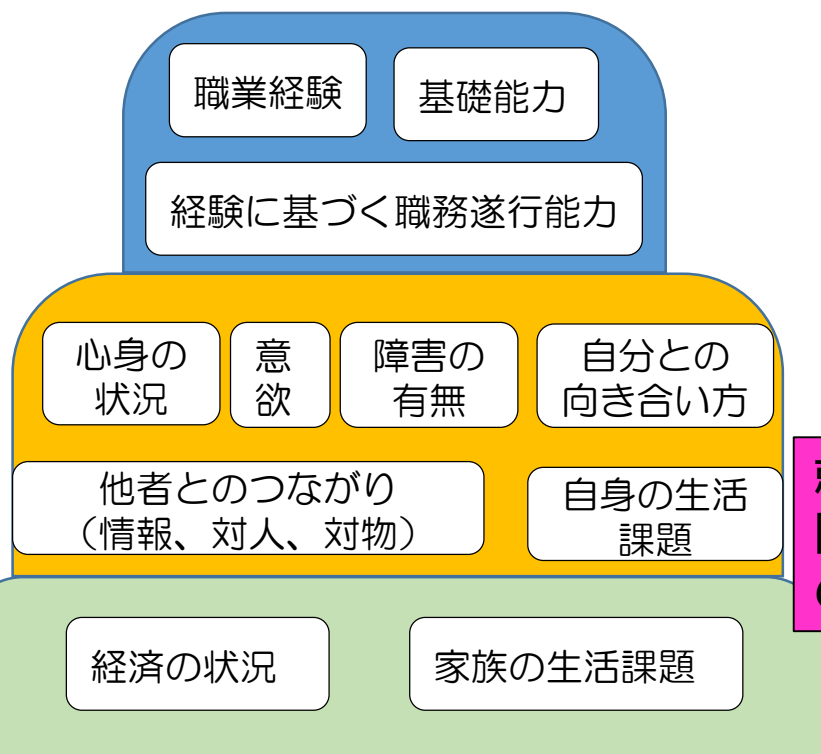
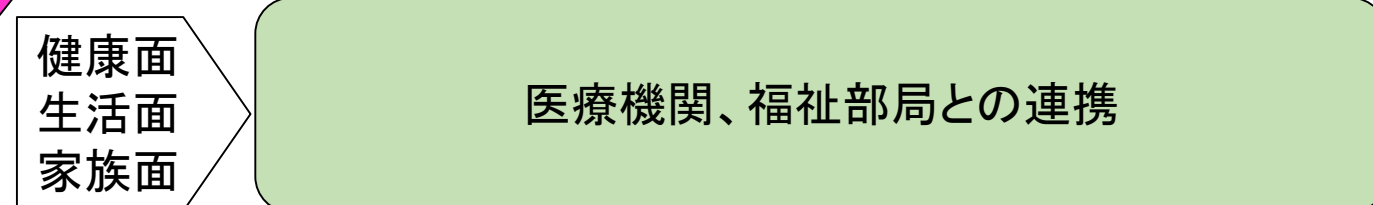
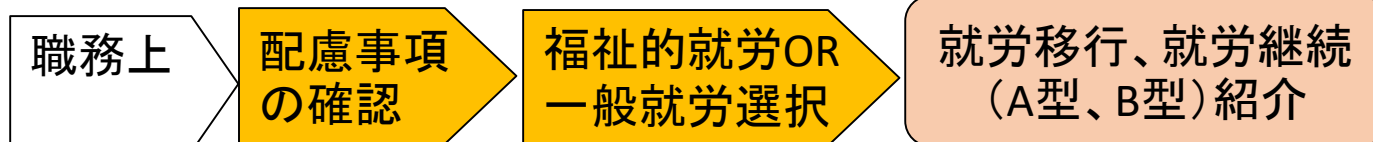
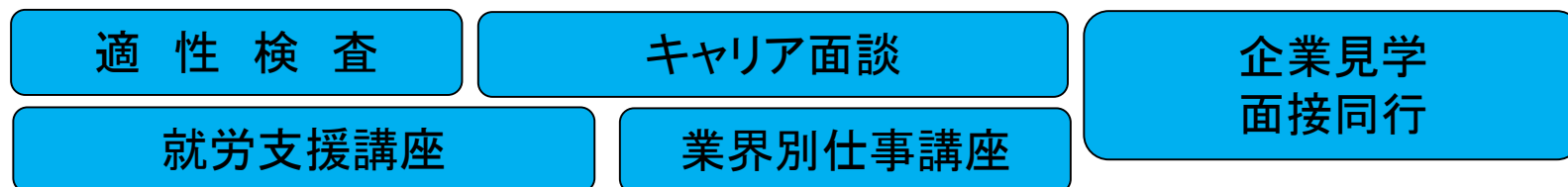
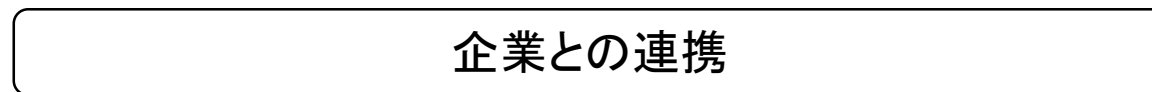
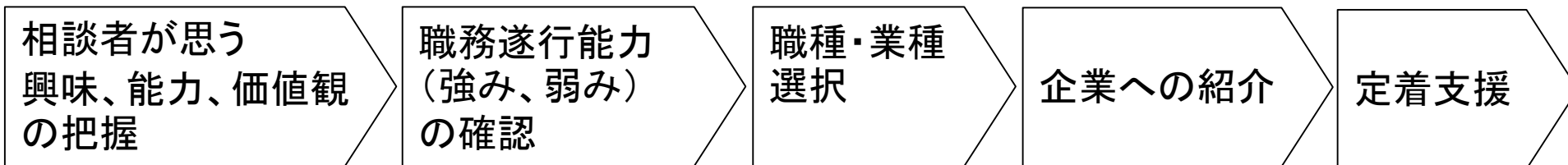
**【学校内居場所】**  
 ※大阪府教育庁委託  
 (CB)

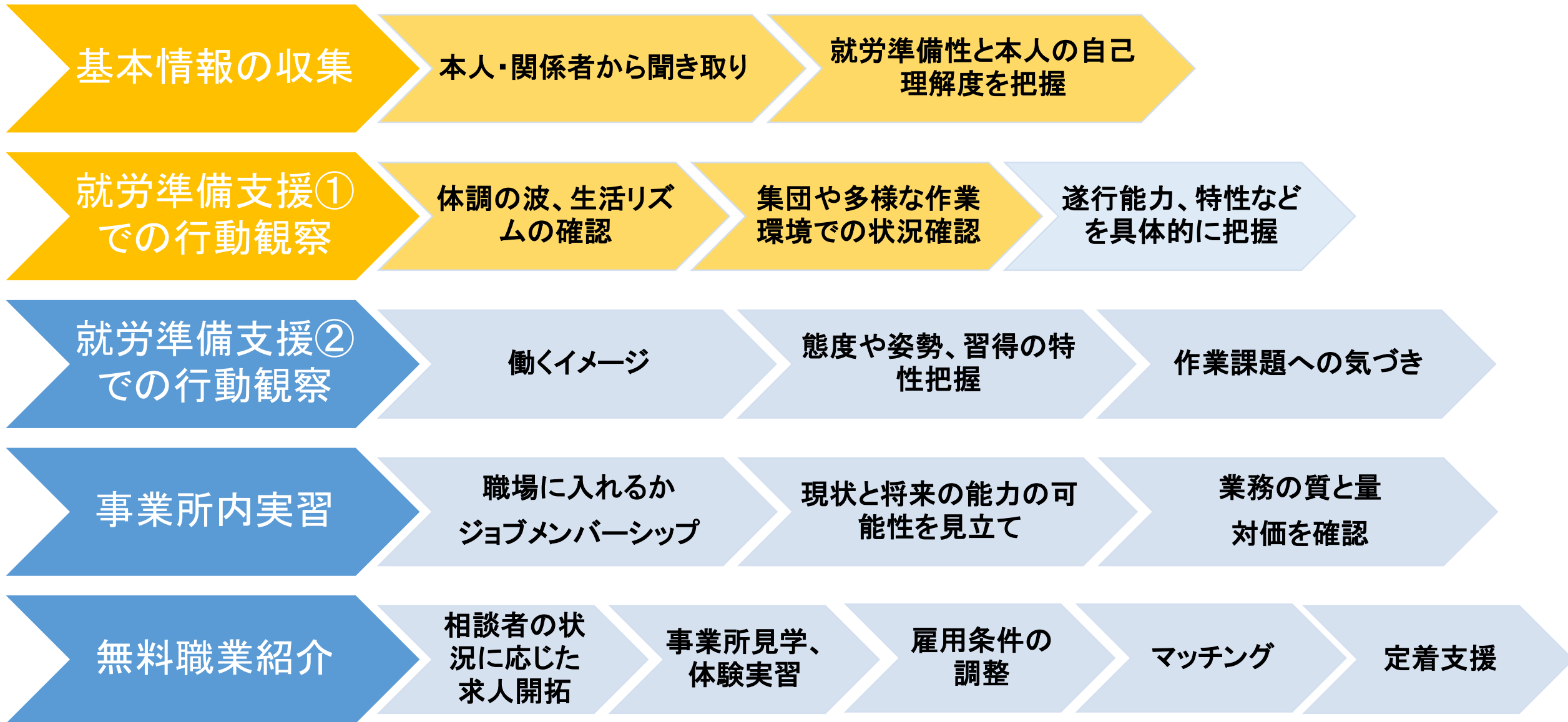
定時制高校内居場所

自立への距離感



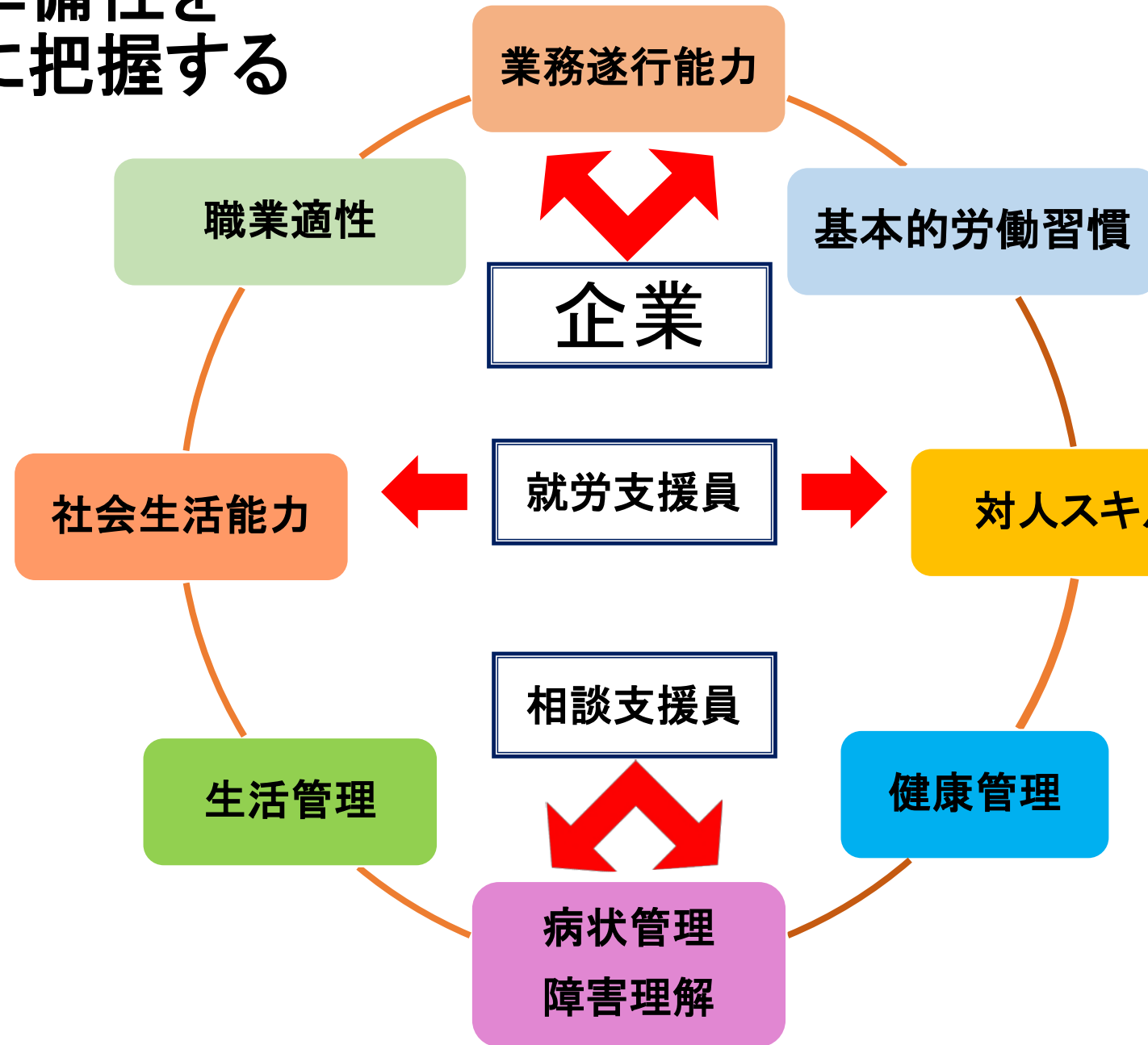
# 3. 就労支援の考え方







# 就労準備性を 複眼的に把握する



○企業内でのリアルな体験が効果的

- 支援者がおり、安心して失敗できる場所が必要
- 同じような状況下の者同士によるグループダイナミクスを活用した取組みが有効



体験や講座等での実際の言動を確認しながら、事実に基づくフィードバックを行う

阻害  
要因

中学校・高校不登校で集団入る経験少ない、外出・社会経験ほとんどなし  
保護者のサポート力弱い、自由になるお金がない

支援  
方針

社会に安心して出れるように支援

職業適性を把握  
集団に入れる支援

働くイメージをもてる  
就労への課題を把握

生活・金銭管理  
就労継続を支援

支援  
プラン

- ・週1日通う
- ・バスを使って外出できるようになる

- ・週2～3日通う
- ・集団での作業に参加

- ・報告・連絡・相談
- ・働くための身だしなみ

- ・家事役割を減らす
- ・困ったとき相談

体験しながら適性把握：気づき促す

目標  
働きたい  
独立したい

主訴  
レジの音が聞こえる所で働きたい

<強み>  
・家庭での家事役割有  
・素直

職プロ  
就労に向けての意識  
もって作業

事業所内体験実習  
本人の理解に合わせて  
段階的業務

職場適性と採用の可能性  
を探る

び～のび～の

自分の好きな作業・  
居場所

就職

定着支援→退職支援

働き方の調整

障害受容

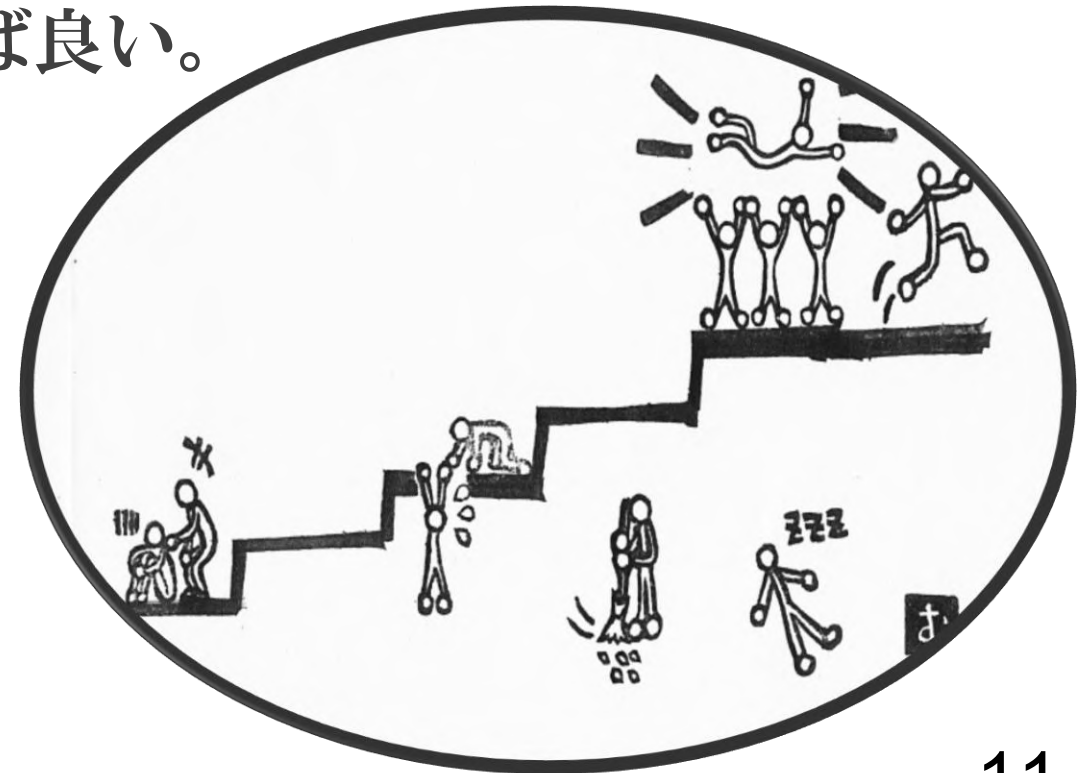
障害者手帳取得支援

→福祉サービス支援、再就職

# 目標は、継続就労！

×就職がゴールなら、面接対策や履歴書作成を強化し、採用されやすい職種を紹介すれば良い。

○継続就労がゴールなら、就労課題を把握し、それを踏まえた職業紹介を行う必要がある。加えて、企業にとって戦力になり得る見立てと、どうすれば戦力になり得るかの提案を行うことが重要。



# 就業経験の少ない若者への取り組み

- 実際の求人を活用した新規相談者の獲得
- 地域の民間企業の協力の下、就労支援と職業マッチングを同時に実施
  - ▶ 職種や働く事についてのイメージが無い若者に具体的なイメージをつけてもらうことで就労への意欲喚起（就労支援の入口的な位置づけ）
  - ▶ ミニインターンシップにより
    - ・ 企業で働く事への課題把握につながる
    - ・ 求職者と企業双方が面接だけでは確認できない本当の姿を知る事ができる（採用につながりやすい）

## 職業体験事業

就業経験がない人、正社員として働いたことがない人、離職した人等で再チャレンジしたい人の就職支援策として、市役所での仕事を臨時職員として体験することで、職業観の育成を図りながら、キャリア形成のステップとするもの



## 仕事と出合おうwithとよなか

ものづくり企業にご協力をいただき、セミナー、見学会、キャリアカウンセリングとステップを踏み、ウォーミングアップをしながら、企業との面接へとつなげるイベント

※ 興味のある方は「with とよなか」でWEB検索してください。



ものづくり企業に  
ご協力いただき  
11月の1ヶ月間、  
●見学会、●セミナー、  
●ミニインターンシップ、  
●個別面談、●面接  
を実施しました。



- 自分に合った仕事が見つからない。
- 就職活動が不安…。
- ものづくり企業で働いてみたい。
- 求人票では仕事のイメージがわいてこない。
- できるかどうか体験してみたい。

そんなあなたの悩みに応える1か月。「ものづくり企業で働こう!」のコンセプトで企業見学会や見学前後に自己分析して働き方を考えるセミナー、個別の就労相談、そして実際の仕事を体験できるミニインターンシップと多様なプログラムを用意しました。プログラムの選択は自由!この機会に豊中市と一緒に(with)仕事探しをしてみませんか。

平成 30 年(2018 年)

- ↑ 期間: 11 月 1 日~30 日 ↑ 会場:
- ↑ 内容: ◎企業見学会  
◎セミナー①②  
◎ミニインターンシップ  
◎個別相談  
※プログラムの詳細は裏面をご覧ください
- ◎企業見学会・ミニインターンシップは、各企業にて開催
- ◎セミナー②は、とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ(豊中市玉井町 1-1-1)
- ◎その他のプログラムは、生活情報センターくらしかん(豊中市北桜塚 2-2-1)

- ↑ 対象: 概ね 39 歳までの求職者
- ↑ 参加企業: 豊中市近隣ものづくり企業 11 社
- ↑ 参加費: 無料



# 企業見学会 11月5日(月)～13日(火)

●豊中市近隣ものづくり企業 11社のうち、ご希望の企業を選んでいくつでも見学できます。

午前 10:00～12:00

※見学先企業の紹介は、下記の特設サイトに掲載しています。

午後 14:00～16:00

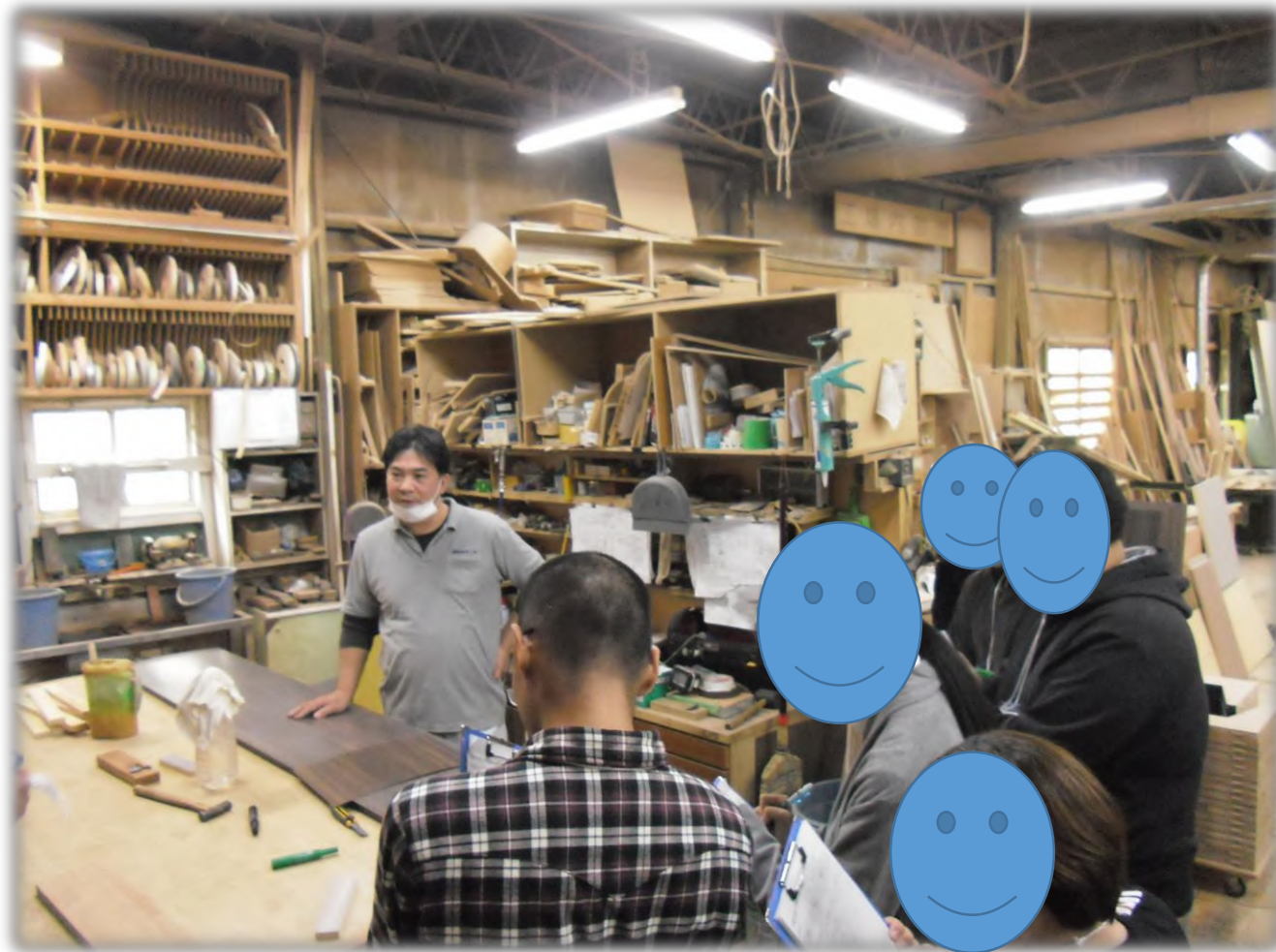
※各社 10名まで先着順。

①11/5 (月)	午前	㈱グリーン・アート	舞台装置等の製作	豊中市上津島 1-5-28
②11/5 (月)	午後	㈱豊中ホット研究所	断熱ホース等各種配管の製造	豊中市服部南町 1-2-1
③11/6 (火)	午前	㈱新・栄	水・ミネラル食品の製造	吹田市垂水町 2-36-29
④11/6 (火)	午後	ゴトーたたみ製作所	畳の製造・販売	豊中市東豊中町 5-35-7
⑤11/7 (水)	午前	ダイワアドテック㈱	アジャスター・ボルトの製造	豊中市二葉町 2-6-40
⑥11/7 (水)	午後	㈱テトラファースト	ニット製品の製造・販売	豊中市庄内宝町 3-2-22
⑦11/8 (木)	午前	㈱トヨコホレーション	電車の配電盤等組立て	豊中市豊南町東 3-8-7
⑧11/8 (木)	午後	電気計器㈱	変圧器等の製造	豊中市名神口 1-2-22
⑨11/9 (金)	午前	㈱渡辺製作所	試作品の製造	豊中市名神口 3-7-6
⑩11/12(月)	午後	(有)テコラティブモードナンバーズリ	オーダー家具の製作	豊中市穂積 2-1-13
⑪11/13(火)	午後	㈱中村木工所	大型家具、店舗什器の製作	豊中市曾根南町 2-12-3



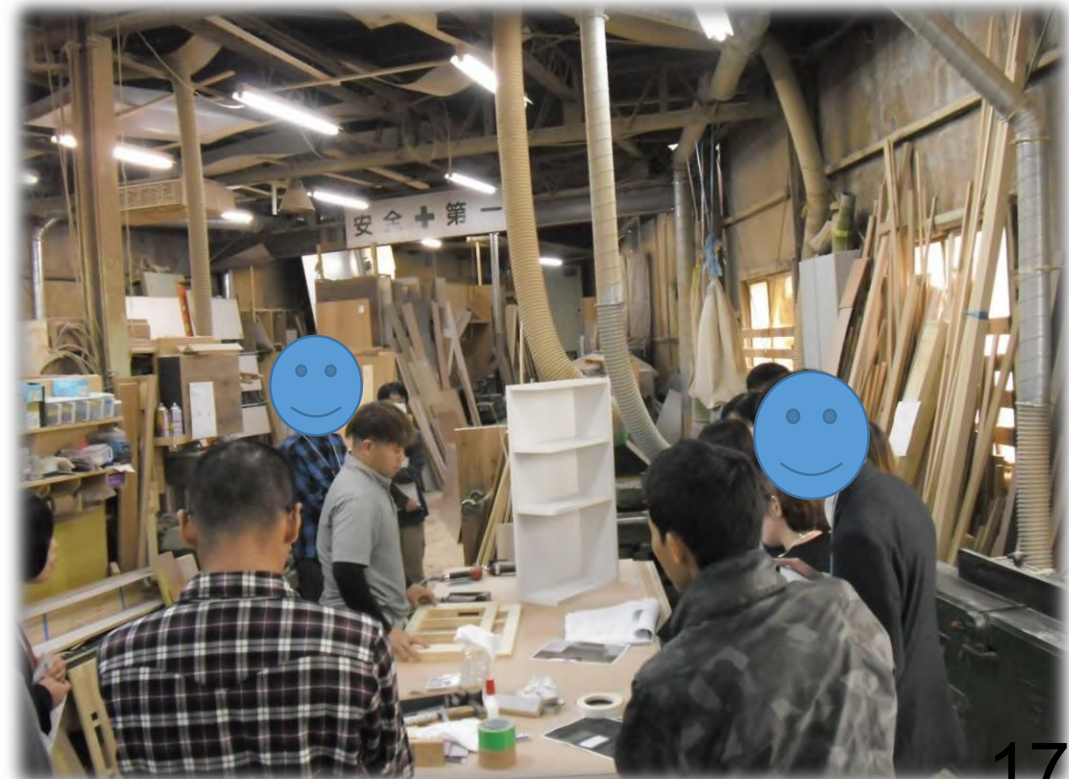
「未経験でも大丈夫ですか？」  
「大丈夫です！」





職人さんの想いを聞きました

20年以上働いている  
職人さんが多いです



# すべての若者の成長を支える 地域・社会を実現するために

2021年8月



一般社団法人キャリアブリッジ

代表理事 白砂 明子

06-6151-2244

info@career-bridge.net

<http://www.career-bridge.info>

キャリアブリッジでは、困難に直面する人を支援する3つの窓口(下記)を併設運営している。

- 1) 「くらし再建パーソナルサポートセンター@いぶき」 (豊中市委託・困窮者自立支援事業)
- 2) 「とよの地域若者サポートステーション」 (厚生労働省委託事業・通称サポステ)
- 3) 「若者支援総合相談窓口」 (豊中市・豊中市教育委員会委託事業)

これら3つの窓口を併設し、事業部間で緊密な連携をはかることによって「包括的かつ切れ目のない支援」の提供を実現。一見すると複雑に見えるかもしれないが、これまでの実践から以下のような成果をあげることができている。

## ワン ストップ 対応

相談内容や属性などの条件に関わらず多様な相談に対してワンストップで受け入れることができる。  
(例)「就活」の悩みを抱えてサポステを訪れた大学生の若者(豊中市在住)に対し、サポステ事業は学生登録不可であるため、別事業で支援を行った。

## 複合的 課題

実際の相談者状況は、本人ニーズだけではない課題を複合的に併せ持つケースがほとんどであり、複数の窓口運営によりそれらの複合的課題に対応することができる。  
(例)「就職相談」でサポステを訪れた若者の支援を進める中で、家族の問題や債務問題が背景にあり自立が困難になっていることが分かったため、別事業で家族支援・債務相談を実施した。

## 継続的 伴走支援

スタッフ間連携により重層的な関わりを持ちながら、様々なメニューやプログラムを実施しているため、「入口から出口」までの継続的支援、ニーズ・課題に応じた伴走支援が可能である。  
(例)「不登校相談」で数年間支援を行った若者が、学校卒業後の就労支援を希望。在籍している学校との連携と並行して、地元企業とのネットワークを活かし職場体験を実施した。

精神保健  
福祉士

キャリア  
コンサル  
タント

臨床  
心理士

看護師



ファイナン  
シャル  
プランナー

発達  
障がい  
支援員

産業  
カウンセ  
ラー

社会保険  
労務士

1. 複合的かつ困難度の高い課題に  
対応する「専門性」「伴走力」

2. 多機関・分野連携の実践と  
コーディネート

3. 地域・社会づくりへの貢献  
(事業・施策・政策へのフィードバック)



## 若者と企業がリアルに語る『自分にとっての仕事・はたらくこと』（オンライン対話イベント）

### ◆サポステ利用者Aさん（3ヶ月集中訓練プログラム参加）

「自分ひとりで就活を続けるのは無理だな、と限界を感じてサポステに相談に来た。利用し始めてからの時間はとても濃厚。ある日ボランティアプログラムの帰り道、『生きている』という感覚があった。集中訓練で様々な課題に取り組む中で、自分の好き・得意を発見することができて、働くための道筋を見出すことができた」

### ◆サポステ修了生Bさん（IT関連会社勤務）

「ひきこもり期間を経て、思い切ってサポステに来所。スタッフとのやりとりの中で、自分を客観視することができたり、イベントや職場体験などを提案してくれるので、思い切ってそれに乗ってみることで経験が広がった。自分自身の就活では、ひきこもり期間については意外と聞かれなかった。過去よりも今、これから何ができるかに焦点をあてる会社が多いと思う」

### ◆中小企業経営者

「職場体験の受入れは、社会貢献的な取り組みであると同時に、会社の成長につながる社員教育の機会として活用している」  
「体験に参加したAさんが『仕事をすると自分の時間が奪われると思っていたけど、やりがいを感じて、仕事も含め自分の人生だ、と気づいた』と話してくれたことが本当にうれしい」

職場体験を「若者を育てる重要な機会」と捉える経営者のお話は、中小企業をはじめとする多様な地域資源の存在価値をあらわしています。  
支援機関、行政、地域団体、中小企業など、さまざまな資源が連携・協働する中で、若者を育てる豊かな地域が形作られていくのではないのでしょうか。

『自分にとってのしごと・はたらくこと』  
YouTubeライブ配信(2021/2/7)の様子

当日の配信の様子は右のQRコード、もしくは以下のURLから視聴できます  
<https://youtu.be/GVwJvBy39i0>



## ① 若者の成長過程を連続的・段階的 にとらえる伴走支援

- ・「ひきこもり」「ニート」といった区分的・限定的な支援ではなく、  
若者の変化を連続的・段階的にとらえ  
その成長過程に寄り添う伴走支援
- ・「状態像」の行き来が可能になる仕組みづくり  
(ハード面・ソフト面ともに)
- ・「成功体験」を獲得するには「失敗体験」が必要  
チャレンジ&フィードバックの機会保障、  
およびレジリエンスの醸成を促す支援の実践

## ② 地域資源連携・ネットワーク創出

・「若者を育てる」＝「豊かな地域をつくる」

若者側の効果...地域とつながる、多様な経験の機会  
地域側の効果...人財の育成、地域の持続性の確保

★若者と職場体験受け入れ企業の事例（オンライン対話イベントより）  
⇒若者と地域資源（企業）が相互成長する姿

< サポステ利用者Yくん >

清掃ボランティアの帰り道...「堂々と楽しめる」「生きてるって感じがした」  
職場体験先の造園会社で...「誰かの役に立ってる」「仕事も自分の時間なんだ」

< 受け入れ企業の社長お二人 >

「若者の受け入れは社会貢献の側面だけでなく、自社の経営課題の改善につながる取り組みでもある」

## ③ 質の高い支援を担保する 行政・民間協働事業のあり方

- ・行政・民間それぞれの強みを活かした連携・協働
- ・「適切」かつ「本質的」な評価指標の整備
- ・なぜ私たちキャリアブリッジが、多様な課題に対応する運営体制を構築できたのか



# その他参考資料

## 当事者団体との連携

- 行政の相談窓口につながりにくい相談者との接点、自立に向けた一つのステップ
- 支援終了後のフォローアップ  
就職決定後も、生きづらさが無くなるわけではない。  
その生きづらさを共有し、互いにエンパワメントできる仲間が必要である。

※単独自治体で行うよりも広域での取組みが必要（詳細は次頁以降）

# <居場所の提供>



Hikikomori Joshikai!!

ひきこもりUX会議

ひきこもり UX女子会

大阪・豊中

ひきこもり状態にあたり、対人関係の難しさを感じているなど、さまざまな生きづらさを抱えている女性を対象に、交流会を開催します。この企画は、性自認が女性であればご参加いただけます。

私たちに生きることがつらく苦しい時期がありました。すべてが解決したわけではありませんが、時間をかけて自分を取り戻し、今は前に向かって生きていこうと思っています。そのためしてきたこと、やめたこと、きっかけ、そんな経験も少しお話しします。そして一緒に考え、語り、情報交換をしましょう。

一般社団法人ひきこもりUX会議は、2017年9月から12月にかけて、全国10都市で『ひきこもりUX女子会 全国キャラバン』を実施します。「こんなことをしているのは自分だけだ」「なんとかきっかけをつかみたい」と思っている女性たちに、一人でも多くご参加いただけたらと思っています。

2018年2月25日(日)東京ウィメンズプラザにて「ひきこもり女子フェス(仮)」開催決定!!

<平成29年度>

ひきこもりUX会議が豊中市で開催

○参加者84名 ⇒ **ニーズ有**

○大半が市外参加者

\* 市内だと知人にあうリスク有

\* こうした場が関西にはない

\* 定期的の実施してほしいとの要望多数

⇒ **広域での取組みが必要**



ひきこもりUX女子会 in OSAKA 6市

ひきこもりUX会議

ひきこもり UX女子会

OSAKA 6市

ひきこもり状態にあたり、対人関係の難しさを感じているなど、さまざまな生きづらさを抱えている女性自認の方を対象に、当事者会を開催します。

一般社団法人ひきこもりUX会議が2016年6月から開催している「ひきこもりUX女子会」は、2020年5月までに全国各地で計100回開催し、のべ3,800名以上の方が参加しています。生きづらさを抱える女性たちにとって、男性の目を気にすることなく集い、交流できる場はこれまでほとんどなかったことから、年齢を区切らない、女性だけで安心して集まれる場が必要とされています。

「こんな状態にあるのは自分だけではないか」「なんとかきっかけをつかみたい」と思っている女性たちに一人でも多くご参加いただき、「ひとりではない」と思える場をみなさんと一緒に作りたいと思っています。どうぞお気軽にご参加ください。

【対象】 ひきこもり状態にあたり、対人関係の難しさを感じているなど、さまざまな生きづらさを抱えている女性自認の方

<主催> 大阪府、ドーン運営共同会、堺市、豊中市、吹田市、枚方市、松原市  
<運営> 一般社団法人ひきこもりUX会議

豊中市での数回の実施を経て、令和元年度から府内広域実施開始

立ち上げ方講座や市のフォローアップを経て令和元年度から独自運営



ひきこもり豊中女子会

～あなたの心の居場所となりますように～

当女子会はひきこもり状態にあたり、生きづらさを抱えている女性自認の方のための当事者の集まりです。

人間関係に悩んでいる、人が怖い、仕事が続かない、人の気配が気になる、近い人には話さなくて一人抱え込んでいることがある...etc  
一人で抱え込まずにいいのです。胸に抱えている思いを、共に話せる仲間が見つかるかもしれせん。様々なことを当事者同士でお話しませんか？  
覗かず聞いただけでも大丈夫です。こーして一時を過ごしてみませんか？  
お気軽にお越し下さい。

対 象: ひきこもり状態にあたり、対人関係が苦手ほど、様々な生きづらさを抱えている女性自認の方

参加費: 無料

申込: 不要

場 所: 豊中市立青年の家いぶき 2階 和室

定 員: 15名

※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、ご参加当日に、氏名、住所(〇〇市まで)、メールアドレスもしくは電話番号の届出にご協力をお願いします。

ひきこもり豊中女子会

(日 期)	令和2年	9月12日(出)	14:00~16:00	(開講 13:45)
		10月10日(出)	14:00~16:00	(開講 13:45)
		11月7日(出)	14:00~16:00	(開講 13:45)
		12月5日(出)	14:00~16:00	(開講 13:45)
令和3年	1月9日(出)	14:00~16:00	(開講 13:45)	
	2月20日(出)	14:00~16:00	(開講 13:45)	
	3月13日(出)	14:00~16:00	(開講 13:45)	

QRコード

概要

14:00~ ひきこもり当事者の体験談(フリートーク)  
途中休憩  
グループトーク

16:00 終了

※参加者の人数等により内容を変更する場合があります。  
※途中参加・退出・休憩は自由です。

# < 当事者会の活動支援 >

## < 実施目的 >

- 団体同士の交流、困り事や手法等に関する情報交換の場を提供
- 潜在的な利用希望者に対する情報提供
  - \* 自治体主催なので安心して参加できたという感想複数あり
- 支援機関、行政機関が当事者活動に対する理解を深める

## < 実施状況 >

- 令和元年度 130人参加
  - \* 本市単独開催
- 令和2年度 116人申込 (のべ393回視聴)
  - \* 大阪府と共催でリモート (録画配信) 実施
- 令和3年度 実施予定
  - \* 大阪府による広域実施
  - \* 府内他市が開催。本市は共催 (運営協力)



## スケジュール

開催時間	内容	会場
13:30~13:40	オリエンテーション	多目的スペース
13:40~14:15	各団体紹介 (7 団体)	多目的スペース
14:25~15:40	分科会 ①クール目	※下表参照
15:50~17:05	分科会 ②クール目	※下表参照
17:10	クロージング	多目的スペース

## 分科会 開催会場

※7団体にて同時に開催します。気になる団体をひとつ選んで参加ください。  
 ※①と②の2クール開催しますので、クールごとに別の団体への参加も可能です (2コマ連続企画の団体もあります)。

	3F 和室	2F 健康教育室	2F 集会場	3F 第1会議室	2F 第4講座室	3F 料理室	3F 第3会議室
分科会① 14:25~15:40	づら研①	えすけーぶ ①	そーね①	非モテ研 ①	ノース ムーン①	ウィーク タイ①	カフェ フィロ①
分科会② 15:50~17:05	づら研②		そーね②	非モテ研 ②	ノース ムーン②		カフェ フィロ②